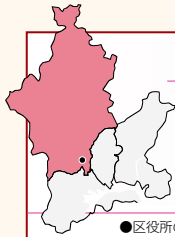


※人口は住民基本台帳による数（令和4年9月30日現在）



人口：295,400人 面積：450.70km² ■北区役所 〒700-8544 北區大供一丁目1-1(市役所本庁舎および分庁舎内)

北区 「牧山&クラインガルテン収穫祭」を開催します

●区役所の位置

牧山&クラインガルテン収穫祭は、牧山地区の住民と市民農園の牧山クラインガルテンが共同で開催するお祭りです。1年の収穫を祝うとともに地域住民・入園者・来園者の交流を図ることを目的としています。

当日は地元で採れた野菜などの青空市や食べ物コーナー、ステージイベントがあります。紅白餅の配布も



行いますので、ぜひご来場ください。※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場にはマスクを着用してお越しください。

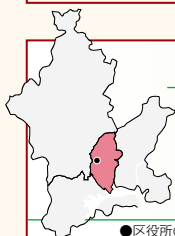


日時：11月27日(日)
10時～13時（雨天中止）
場所：牧山クラインガルテン
ふれあい広場（北区中牧）



●問い合わせ

牧山地区収穫祭実行委員会
(牧山クラインガルテン)
☎086-228-2280
(火曜日定休)



人口：147,243人 面積：51.24km² ■中区役所 〒703-8544 中区浜三丁目7-15

中区 しょうだはいじあと 賞田廃寺跡で歴史に思いをはせる

●区役所の位置

中区賞田の龍ノ口山のふもとに、国史跡「賞田廃寺跡」があります。

この史跡は、県下で最も古い古代寺院跡の一つで、発掘調査により仏像を安置していた金堂跡や塔跡が見つかっています。

塔の基壇（建物の基礎）は、凝灰岩の切石を用いて外周りが飾られた



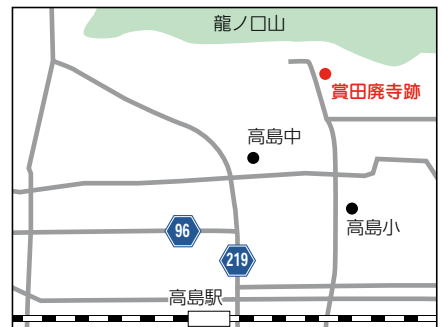
「壇上積基壇」と呼ばれるもので、天皇の住まいである宮都や有力な中央豪族の寺院にのみ使用され、地方では極めて珍しい

ものです。また、瓦や寺院に関わる貴重な遺物も数多く見つかり、古代吉備国の繁栄ぶりがうかがえます。



賞田廃寺跡は現在、史跡整備が完成し、復元された基壇や自然観察用の池が整備された公園となっています。また、暖かい季節は、近くの川で天然記念物のアユモドキを見るこ

とができます。賞田廃寺跡で歴史に思いをはせて、ゆっくりした時間を過ごしてみませんか。



●問い合わせ

中区役所市民保険年金課
☎086-901-1615

■各区役所への電話は、市役所代表番号からおつなぎします。

市役所代表

☎086-803-1000



人口：92,935人 面積：160.53km²

■東区役所 〒704-8555 東区西大寺南一丁目2-4

東区

いまできることをやろう！

—第12回御休の集い（振興まつり）2021の記録—

●区役所の位置

地域の歴史を学び、新しい文化を育む御休地区のお祭り「御休の集い」。「コロナ禍でもできること、伝えられることはあるはず。」との思いで昨年開催した第12回「With コロナ版 御休の集い」をご紹介します。

サブテーマは「感謝とメッセージを伝えよう！」。感染防止の観点か



ら、ステージイベントや飲食もままならない状況だったため、オープニングでは、地域の皆さんに動画で「感謝とメッセージ」を伝えてもらいました。また、地元中学生に出演してもらい、ドローンを活用して制作した世界かんがい遺産「吉井水門と倉安川」のPV動画を上映。「御休なつかし写真館」では、地区の昔の写真を集めて展示しました。

この他、自然豊かな御休地区の枯葉を使ったランプシェード作りや、小学生の絵とメッセージ入りマスクの配布、高校生アーティストによる即興絵画などを実施。多くの人に参

加いただき大変好評でした。

昨年は異例の特別バージョンでしたが、コロナ禍だからこそその発想や、実現できたことがあり、大きな収穫でした。

第13回を迎える今年もコロナの影響はありますが、感染対策を講じて開催予定です。

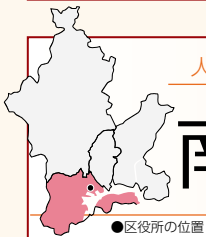
【第13回御休の集い】

日時：11月6日(日)10時～

場所：御休小学校（東区西祖）

●問い合わせ

御休の集い実行委員会 竹井さん
☎090-2804-1557



人口：167,230人 面積：127.48km²

■南区役所 〒702-8544 南区浦安南町495-5

南区

歩いてみよう！

～福田の「じばだいし地場大師」を巡ってみませんか～

●区役所の位置

県内には四国霊場八十八カ所を模してつくられた庶民信仰の遍路道がいくつもあります。

その中でも地場大師八十八カ所は開創年代（江戸時代）の古いもので、現在の福田地区、吉備地区と早島町にまたがっています。妹尾崎を「阿波」、坪井（現・山田）を「土佐」、



矢尾（早島町）を「伊予」、北区大内田を「讃岐」と見立てて、100分の1の規模で霊場を配置していました。なお今もその一部は福田地区に残されています。

昭和20年7月に小説家の永井荷風が歩いた林道（妹尾崎から坪井大年（山田））には、コンクリートや石で造られた祠の中に2体のご本尊が祭られた札所があります。その道中には金の鶏が埋蔵されているという伝説の場所ほくや多くの史跡もあります。

林道かん木の中は少々上り坂になっていますが、のどかな風景が続くウォーキングコースです。

涼しくなるこれからの季節に歩いてみてはいかがでしょうか。歌碑のある札所もありますのでぜひ探してみてください。



●問い合わせ

福田地域センター
☎086-282-1131